

保健体育科

学習指導計画

保健の学習目標



保健 年間授業計画

科学技術の進歩や発展によって豊かで便利になった国民生活であるが、生活環境や生活行動の変化に伴って新たな健康問題が起こってきた。健康に関する考え方や、心身の健康の保持増進するための知識と方法を学び実践する。

個人および社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

科目	学年	履修	単位	使用教科書（出版社）	主要補助教材（出版社）
保健	1	共通	1	新保健体育（大修館書店）	
	2	共通	1		
学習の留意点	<p>地球を取り巻く環境が年々変化し、人とのコミュニケーション不足という話題も上がっている現在、私たち一人ひとりの意思決定と行動選択が大変重要になってきます。</p> <p>健康を保持増進させるとともに生活習慣病の予防、ストレスの対処法など、知識と方法を学ぶことが必要となってきます。これからの生活がより豊かで意義あるものにするために、個人や社会生活における健康について理解を深め、そして実践に結び付けて行くことが大切になります。</p>				
単元	1 年			2 年	
前期	4	I 現代社会と健康 (1)健康の考え方 健康水準と病気の傾向、健康のとりえ方			II 生涯を通じる健康 (1)生涯の各段階における健康 思春期における心身の発達 性意識と性行動の選択 (7時)
	5				
	6				
中期	7	(2)健康の保持増進と病気の予防 生活習慣、飲酒喫煙、薬物乱用 医薬品、感染症			(2)結婚と妊娠・出産・家族計画 加齢に伴う心身の変化と健康 (8時)
	9	(3)精神の健康欲求と適応機制・自己実現			
	10	ストレス			
後期	11	(4)交通安全 交通事故の現状と要因、責任と補償			III 社会生活と健康 (1)大気汚染と健康 (2)水質汚濁、土壌汚染と健康 (3)環境汚染を防ぐ取り組み (4)ゴミ処理と上下水道の整備 (5)食品の安全を守る活動 (6)働くことと健康 (7)働く人の健康づくり 【N 課題学習】 (16時)
	12				
	1	(5)応急手当と実践 日常的なケガに対する応急手当 熱中症に対する応急手当			
2					
評価の方法	1. 前期・後期末定期考査、2. レポート・保健ノート提出、(3. 課題学習) 1～3を総合して評価する				



本校の図書館にはさまざまな分野の書籍が豊富に揃えられています。スポーツ関連・様々な白書類・医学・生理学・社会学・心理学・環境衛生関連など保健授業に必要な資料は全てカバーされています。課題研究や疑問点を解決するために図書館を利用することを勧めます。